

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算 支出科目 款：土木費 項：土木管理費 目：土木総務費
 款：流域下水道事業費
 款：水道事業費

事業名 電子入札システム専用端末更新費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

県土整備部 技術検査課 建設情報係 電話番号：058-272-1111(内4571)

E-mail : c11656@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 要求額	9,067 千円	(前年度予算額：)	0 千円)
一般会計	8,635 千円	(前年度予算額：)	0 千円)
流域下水道特別会計	144 千円	(前年度予算額：)	0 千円)
水道事業会計	288 千円	(前年度予算額：)	0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	9,067	0	0	0	0	0	0	0	9,067
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

・平成30年度に電子入札システムを利用するための専用端末を整備した。利用から5年が経過し、故障台数も増えてきたことから、更新を行う。

(2) 事業内容

- ・63台のパソコンを調達し、各所属(31所属)に配備する。
- ・調達業務は、職員用パソコンの調達に含めて情報システム課が行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

10 / 10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
備品購入費	9,067	パソコンの調達 (63台)
合計	9,067	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

特になし

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
令和5年度中に、電子入札システム専用端末を更新する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

○指標を設定することができない場合の理由

電子入札システムに使用されている端末更新であり、指標設定をすることは適さない

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和3年度	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている 	
(評価)	1

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 なし

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 耐用年数等を踏まえ、システムが存続する限り更新を検討する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】